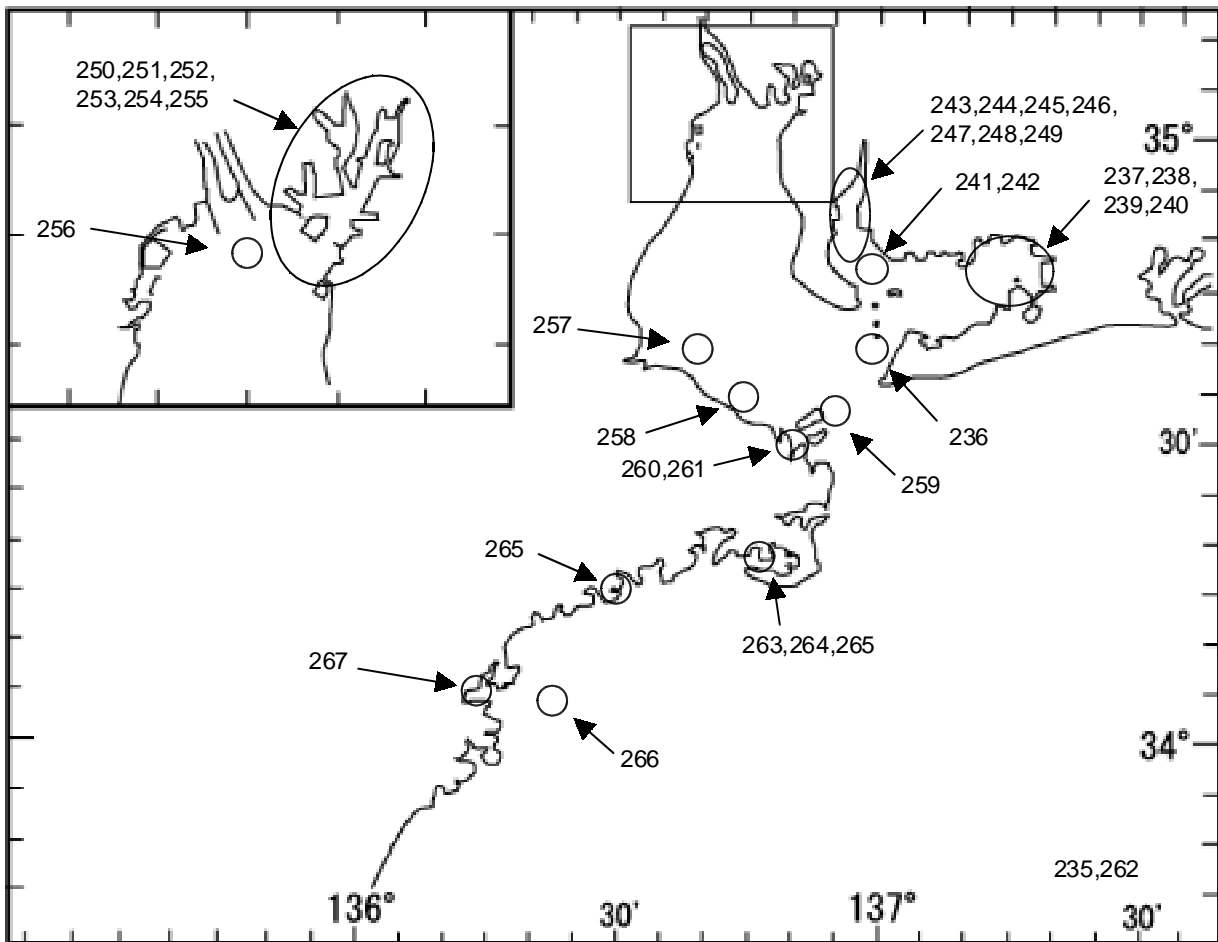


四管区水路通報第 9 号

平成 15 年 3 月 5 日

第四管区海上保安本部

第 2 3 5 項	本州南岸	遠州灘	・観測機器試験
第 2 3 6 項	本州南岸	中山水道	・灯標設置
第 2 3 7 項	本州南岸	三河港南部	・水路測量
第 2 3 8 項	本州南岸	三河港南部	・潜水作業
第 2 3 9 項	本州南岸	三河港北部	・水路測量
第 2 4 0 項	本州南岸	三河港北部	・深浅測量
第 2 4 1 項	本州南岸	三河湾、一色港南方	・灯浮標移設
第 2 4 2 項	本州南岸	三河湾、一色港南方	・灯浮標移設
第 2 4 3 項	本州南岸	衣浦港及付近	・環境調査
第 2 4 4 項	本州南岸	衣浦港	・潜水作業
第 2 4 5 項	本州南岸	衣浦港	・鋼材撤去作業
第 2 4 6 項	本州南岸	衣浦港	・潜水調査
第 2 4 7 項	本州南岸	衣浦港	・ドルフィンバース撤去工事
第 2 4 8 項	本州南岸	衣浦港	・岸壁補修作業
第 2 4 9 項	本州南岸	衣浦港	・掘下げ作業
第 2 5 0 項	名古屋港	第 1 区	・航泊禁止解除
第 2 5 1 項	名古屋港	第 1 区	・掘下げ作業等
第 2 5 2 項	名古屋港	第 1 区	・深浅測量
第 2 5 3 項	名古屋港	第 4 区及付近	・水路測量
第 2 5 4 項	名古屋港	第 4 区	・水深減少
第 2 5 5 項	名古屋港	第 5 区	・棧橋補修作業
第 2 5 6 項	伊勢湾北部		・灯浮標復旧
第 2 5 7 項	伊勢湾	松阪港付近	・潜水作業
第 2 5 8 項	伊勢湾	宇治山田港	・小型船舶操縦訓練
第 2 5 9 項	伊勢湾	答志島、答志漁港	・埋め立て工事
第 2 6 0 項	本州南岸	鳥羽港	・潜水調査
第 2 6 1 項	本州南岸	鳥羽港	・潜水調査
第 2 6 2 項	本州南岸	熊野灘	・水路測量
第 2 6 3 項	本州南岸	英虞湾	・船着場改修工事
第 2 6 4 項	本州南岸	英虞湾、浜島港西方	・魚礁設置
第 2 6 5 項	本州南岸	熊野灘、鰐湾及付近	・魚礁設置作業等
第 2 6 6 項	本州南岸	尾鷲湾東方	・照明弾発射訓練
第 2 6 7 項	本州南岸	尾鷲港	・防災訓練



15年235項 本州南岸 - 遠州灘 観測機器試験

下記区域で調査船「かいいい」による観測機器試験が実施される。

期 間 平成15年3月7日～13日まで

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-20N 138-30E

(2) 33-50N 138-30E

(3) 33-10N 137-30E

(4) 33-40N 137-30E

海 図 W 6 1 B

出 所 海洋科学技術センタ -

15年236項 本州南岸 - 中山水道 灯標設置

掘下げ作業区域に下記10基の灯標が設置される。

期 間 中山水道浚渫工事A, B, C, D, E灯標は3月31日(予定)に設置される。

中山水道浚渫工事F, G, H灯標は4月1日(予定)に設置される。

中山水道浚渫工事I, J灯標は4月2日(予定)設置される。

[世界測地系 WGS-84]

位 置 1 名称及位置 中山水道浚渫工事A灯標 34-37-44N 136-59-04E

2 名称及位置 中山水道浚渫工事B灯標 34-37-51N 136-59-16E

- | | | | | |
|----|-------|-------------|-----------|------------|
| 3 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事C灯標 | 34-37-59N | 136-59-29E |
| 4 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事D灯標 | 34-38-06N | 136-59-41E |
| 5 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事E灯標 | 34-37-59N | 136-59-48E |
| 6 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事F灯標 | 34-37-51N | 136-59-54E |
| 7 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事G灯標 | 34-37-44N | 136-59-42E |
| 8 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事H灯標 | 34-37-36N | 136-59-30E |
| 9 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事I灯標 | 34-37-29N | 136-59-17E |
| 10 | 名称及位置 | 中山水道浚渫工事J灯標 | 34-37-36N | 136-59-10E |

備考 (1)中山水道浚渫工事A, D, F, I灯標の灯質等は下記のとおり。

塗色及び構造 黄色X形頭標1個付 黄色 柱形(アルミニウム、鉄造)
 灯 質 モールス符号黄光 毎8秒にL(・-・-・)
 光 度 実効光度220カンデラ
 光達距離 6.5海里
 明 弧 全度
 高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで8.0m(7.95)
 平均水面上から灯火まで7.8m(7.75)
 記 事 付属施設 レーダー反射器

(2)中山水道浚渫工事B, C, E, G, H, J灯標の灯質等は下記のとおり。

塗色及び構造 黄色X形頭標1個付 黄色 柱形(アルミニウム、鉄造)
 灯 質 単閃黄光 毎4秒1閃光
 光 度 実効光度100カンデラ
 光達距離 5.0海里
 明 弧 全度
 高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで8.0m(7.95)
 平均水面上から灯火まで7.8m(7.75)
 記 事 付属施設 レーダー反射器

海 図 W1052 - W1053

出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年237項 本州南岸 - 三河港南部 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期 間 平成15年3月15日～28日まで(内2日間)の日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-43-50.6N 137-18-25.4E

(2) 34-43-41.5N 137-18-25.5E

(3) 34-43-41.5N 137-18-14.7E

(4) 34-43-50.6N 137-18-14.7E

標 識 作業船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海 図 W1057B

出 所 三河港長

15年238項 本州南岸 - 三河港南部 潜水作業

下記区域で潜水土による鋼管杭防蝕作業が実施される。

期間 平成15年3月10日～4月30日まで（予備日含む）の日出～日没

区域 1 下記2地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-42-21.1N 137-18-30.5E

(2) 34-42-07.8N 137-18-30.5E

2 下記4地点を結ぶ線上付近

(3) 34-42-03.2N 137-18-42.0E

(4) 34-41-58.4N 137-18-42.0E

(5) 34-41-58.4N 137-18-56.1E

(6) 34-42-00.0N 137-18-58.0E

備考 警戒船を配備する。

海図 W1057B

出所 三河港長

15年239項 本州南岸 - 三河港北部 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成15年3月15日～28日まで（内2日間）の日出～日没

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-46-58.3N 137-12-56.9E

(2) 34-46-57.1N 137-13-05.4E

(3) 34-46-45.6N 137-12-54.2E

(4) 34-46-44.3N 137-13-02.7E

標識 作業船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海図 W1057A

出所 三河港長

15年240項 本州南岸 - 三河港北部 深浅測量

下記区域で深浅測量が実施される。

期間 平成15年3月10日～25日までの日出～日没

区域 下記5地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-48-11.5N 137-11-56.6E

(2) 34-48-06.1N 137-12-21.2E

(3) 34-47-57.0N 137-12-29.3E

(4) 34-48-03.0N 137-12-04.8E

(5) 34-48-03.0N 137-11-56.6E

海図 W1057A

出所 三河港長

15年241項 本州南岸 - 三河湾、一色港南方 灯浮標移設
生田鼻沖灯浮標は平成15年3月12日（予定）に移設される。
[世界測地系 WGS-84]
現位置 34-44-36N 137-00-16E
新位置 34-44-34N 137-00-14E
海 図 W1052 - W1053 - W1051
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

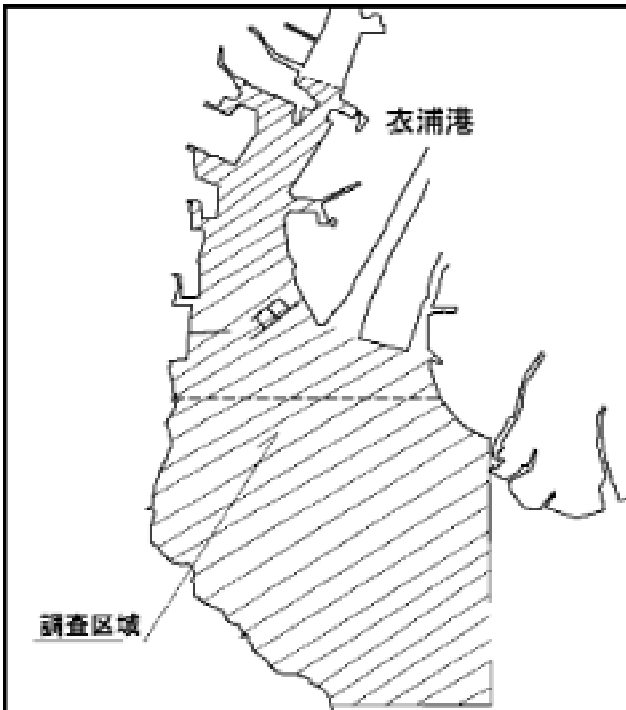
15年242項 本州南岸 - 三河湾、一色港南方 灯浮標移設
一色港沖灯浮標は平成15年3月12日（予定）に移設される。
[世界測地系 WGS-84]
現位置 34-45-37N 136-59-43E
新位置 34-45-38N 136-59-40E
海 図 W1052 - W1053 - W1051
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

15年243項 本州南岸 - 衣浦港及付近 環境調査
下図に示す区域で環境調査が実施される。
期 間 (潮間帯生物・海藻草類調査)
平成15年4月4日～7日まで（予備日4月8日～9日）の0730～1600
(卵・稚仔調査)
平成15年4月4日（予備日4月7日～8日）の0730～1300
(水質・プランクトン調査)
平成15年4月5日（予備日4月7日～8日）の0730～1300
(底質・底生生物調査、アサリ調査)
平成15年4月6日（予備日4月7日～8日）の0730～1300
(水温連続測定調査のための機器設置)
平成15年3月25日（予備日3月26日）の0830～1300
(水温連続測定調査のための機器点検)
平成15年4月3日,4日,8日,9日,17日,18日,22日,23日
(予備日4月5日,10日,19日,24日)の0830～1300
(水温連続測定調査のための機器撤去)
平成15年4月25日（予備日4月26日）の0830～1300
(水温・塩分水平及び鉛直分布調査)
平成15年4月16日（予備日4月17日～18日）の0630～1430
(流況調査のための機器設置)
平成15年4月7日の0830～1300
(流況調査のための機器点検)
平成15年4月8日,11日,14日,17日,20日
(予備日4月9日,12日,15日,18日,21日)の0830～1300
(流況調査のための機器撤去)
平成15年4月23日（予備日4月24日）の0830～1300
備 考 (1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海 図 W1056 - W1053

出 所 衣浦港長



15年244項 本州南岸 - 衣浦港 潜水作業

下記区域で潜水士による船体修復作業が実施されている。

期 間 平成15年3月6日1700まで

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-51.5N 136-56.0E

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

15年245項 本州南岸 - 衣浦港 鋼材撤去作業

下記区域で鋼材撤去作業が実施されている。

期 間 平成15年3月14日までの0800～1700

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-54-09.7N 136-58-24.0E

(2) 34-53-56.4N 136-58-18.8E

(3) 34-53-58.2N 136-58-12.1E

(4) 34-54-11.5N 136-58-17.3E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

15年246項 本州南岸 - 衣浦港 潜水調査

下記区域で潜水土による鋼矢板腐蝕状況調査が実施されている。

期 間 平成15年3月20日までの0800～1700

区 域 下記11地点付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-49.3N 136-55.6E 武豊ふ頭 武豊岸壁
- (2) 34-52.7N 136-56.3E 中央ふ頭南 南ふ頭
- (3) 34-52.9N 136-56.6E 中央ふ頭西 西1号物揚場
- (4) 34-52.8N 136-56.7E 中央ふ頭西 西2号物揚場
- (5) 34-52.9N 136-56.6E 中央ふ頭西 防波堤
- (6) 34-52.8N 136-57.5E 中央ふ頭西 西1号岸壁
- (7) 34-52.3N 136-58.1E 中央ふ頭東 東2号岸壁
- (8) 34-52.2N 136-58.0E 中央ふ頭東 東3号岸壁
- (9) 34-52.4N 136-58.0E 中央ふ頭東 東護岸
- (10) 34-55.2N 136-58.8E 高浜ふ頭 高浜ふ頭物揚場
- (11) 34-53.7N 136-59.0E 新川ふ頭 新川1号岸壁

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

15年247項 本州南岸 - 衣浦港 ドルフィンバース撤去工事

下記区域でドルフィンバース撤去工事が実施されている。

期 間 平成15年3月29日まで(予備日3月30日～4月5日)の日出～日没

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-54-19.0N 136-58-37.7E
- (2) 34-54-17.0N 136-58-37.7E

備 考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

15年248項 本州南岸 - 衣浦港 岸壁補修作業

下記区域で岸壁補修作業が実施されている。

期 間 平成15年3月31日までの0800～1700

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-51-43N 136-55-40E

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

15年249項 本州南岸 - 衣浦港 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施される。

期間 平成15年3月20日～8月31日まで（予備日含む）の日出～日没

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-54-34.4N 136-58-20.9E

(2) 34-54-29.7N 136-58-20.0E

(3) 34-54-30.4N 136-58-16.5E

(4) 34-54-35.0N 136-58-17.8E

標識 作業区域に赤白旗付竹竿を設置する。

備考 警戒船を配備する。

海図 W1056

出所 衣浦港長

15年250項 名古屋港 - 第1区 航泊禁止解除

（四管区水路通報 14年 50号 1454項 削除）

土砂積替え作業完了に伴い、下記の航泊禁止区域は平成15年2月28日をもって解除された。

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-04-51N 136-52-44E

(2) 35-04-45N 136-52-40E

(3) 35-04-47N 136-52-35E

(4) 35-04-53N 136-52-39E

海図 W1055A

出所 名古屋港長公示第15-4号

15年251項 名古屋港 - 第1区 掘下げ作業等

（四管区水路通報 14年 47号 1368項 削除）

ガーデンふ頭付近で掘下げ作業及び覆砂作業が実施される。

期間 平成15年6月30日までの日出～日没

区域 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-05-24.2N 136-52-50.2E

(2) 35-05-24.8N 136-52-44.4E

備考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年252項 名古屋港 - 第1区 深浅測量

昭和ふ頭(7号地)E4,E5棧橋前面で深浅測量が実施される。

期間 平成15年3月11日(予備日3月12日~15日)の日出~日没

区域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-04-38.9N 136-53-31.9E

(2) 35-04-37.3N 136-53-31.8E

(3) 35-04-37.6N 136-53-23.9E

(4) 35-04-39.2N 136-53-24.0E

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年253項 名古屋港 - 第4区及付近 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期間 平成15年3月10日~20日まで(内3日間)の0800~日没

区域 下記6地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-01-23.8N 136-50-14.5E

(2) 35-01-04.6N 136-50-06.9E

(3) 35-01-02.5N 136-49-55.2E

(4) 35-01-07.6N 136-49-53.7E

(5) 35-01-09.3N 136-50-03.1E

(6) 35-01-21.3N 136-49-59.8E

標識 作業船は白赤白のえん尾旗を掲げる。

海図 W1055A

出所 名古屋港長

15年254項 名古屋港 - 第4区 水深減少

最近の測量によれば、下図に示す区域の水深は減少している。

区域 図(1) 海図図載水深(7.5m及び5.5m)より最大で3.0m減少している。

図(2) 海図図載水深(7.5m)より最大で1.2m減少している。

図(3) 海図図載水深(6m)より最大で2.2m減少している。

図(4) 海図図載水深(10.5m及び10m)より最大で1.3m減少している。

図(5) 海図図載水深(10m)より最大で0.8m減少している。

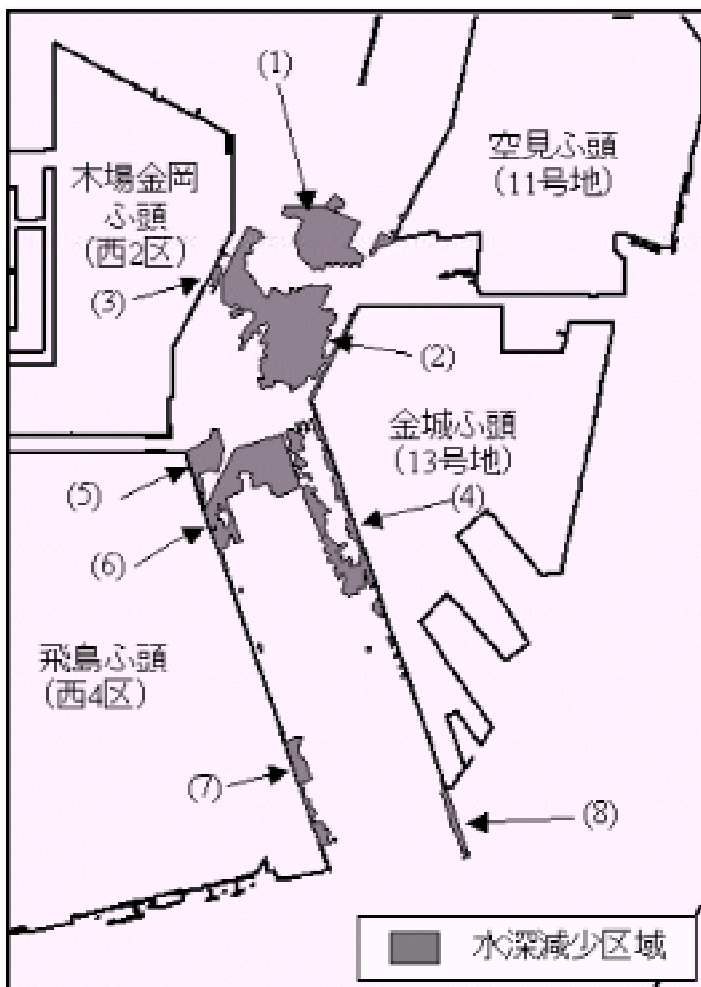
図(6) 海図図載水深(12m)より最大で1.9m減少している。

図(7) 海図図載水深(15m)より最大で1.9m減少している。

図(8) 海図図載水深(12m)より最大で0.6m減少している。

海図 W1055A

出所 第四管区海上保安本部海洋情報部



15年255項 名古屋港 - 第5区 栈橋補修作業

南5区南側で栈橋補修作業が実施される。

期 間 平成15年3月20日～28日までの日出～日没

区 域 下記地点付近

[世界測地系 WGS-84]

34-57-13N 136-48-45E

標 識 アンカー投入位置に黄灯付浮標を設置する。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055B

出 所 名古屋港長

15年256項 伊勢湾北部 灯浮標復旧

(四管区水路通報 15年 7号 187項 削除)

桑名沖波高観測灯浮標は次のとおり復旧される。

期 間 平成15年3月12日 撤去

3月13日 設置

位 置 [世界測地系 WGS-84]

(撤去前) 34-59-23N 136-43-38E

(設置後) 34-59-24N 136-43-38E

高 さ (撤去前)(水面上から灯火まで3.2メートル(3.15))

(設置後)(水面上から灯火まで3.9メートル)

海 図 W 9 4 - W 9 5 - W 1 0 5 1
出 所 第四管区海上保安本部灯台部

1 5 年 2 5 7 項 伊勢湾 - 松阪港付近 潜水作業

下記区域で潜水士による簡易灯付浮標設置作業が実施される。

期 間 平成15年3月11日～12日まで(予備日3月13日～27日)の日出～日没

区 域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-37-23N 136-39-25E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 1 0 5 1

出 所 四日市海上保安部

1 5 年 2 5 8 項 伊勢湾 - 宇治山田港 小型船舶操縦訓練

下記区域で小型船舶操縦訓練が実施されている。

期 間 平成15年10月31日までの0830～1630

区 域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-31-24N 136-44-33E

備 考 上記地点付近に蛇行用ブイを設置する。

海 図 W 1 0 5 1

出 所 鳥羽海上保安部

1 5 年 2 5 9 項 伊勢湾 - 答志島、答志漁港 埋め立て工事

下記区域で埋め立て工事が実施されている。

期 間 平成15年3月28日までの0730～1700

区 域 下記位置を中心とする半径100mの円内
[世界測地系 WGS-84]

34-31-58.6N 136-54-04.7E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

1 5 年 2 6 0 項 本州南岸 - 鳥羽港 潜水調査

小浜漁港で潜水士による鋼管杭調査が実施される。

期 間 平成15年3月7日まで(内1日)の1000～1700

区 域 下記位置を中心とする半径60mの円内
[世界測地系 WGS-84]

34-29-59.0N 136-50-08.3E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

15年261項 本州南岸 - 鳥羽港 潜水調査
下記区域で潜水土による鋼管杭腐食調査が実施されている。
期 間 平成15年3月10日までの日出～日没
区 域 下記地点付近
[世界測地系 WGS-84]
34-28-53.4N 136-50-50.8E
海 図 W73
出 所 鳥羽海上保安部

15年262項 本州南岸 - 熊野灘 水路測量
無人探査機「かいこう」の試験・訓練潜航が実施される。
期 間 平成15年3月24日～4月8日
区 域 下記位置を中心とする半径10海里の円内
[世界測地系 WGS-84]
33-07.0N 137-04.0E
標 識 作業中は白赤白のえん尾旗を掲げる。
備 考 「かいれい」による運搬、警戒及び着水揚収作業を伴う。
海 図 W61B
出 所 海洋科学技術センタ -

15年263項 本州南岸 - 英虞湾 船着場改修工事
下記区域で船着場改修工事が実施されている。
期 間 平成15年3月10日まで（予備日3月11日～21日）の0800～1700
区 域 下記2地点を中心とする半径150mの円内
[世界測地系 WGS-84]
大鼻灯台 34-16-13N 136-49-59E
矢取ノ瀬灯標 34-16-37N 136-48-48E
標 識 アンカー投入位置に黄色玉ブイを設置する。
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W78
出 所 鳥羽海上保安部

15年264項 本州南岸 - 英虞湾、浜島港西方 魚礁設置
下記地点に魚礁が設置された。
位 置 下記地点
[世界測地系 WGS-84]
34-17-42N 136-44-23E
海 図 W78
出 所 鳥羽海上保安部

15年265項 本州南岸 - 熊野灘、贅湾及付近 魚礁設置作業等
下記区域で魚礁鉄骨（高さ40m）の積込、運搬、設置作業が実施される。
期 間 平成15年3月12日～13日まで（予備日3月14日～19日）の日出～日没

区 域 積込作業
[世界測地系 WGS-84]
(1) 34-16-42N 136-33-12E
設置作業
(2) 34-14-36N 136-32-17E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W 7 6
出 所 鳥羽海上保安部

1 5 年 2 6 6 項 本州南岸 - 尾鷲湾東方 照明弾発射訓練
下記区域で巡視船による照明弾発射訓練が実施される。
期 間 平成15年3月21日0900～1000
区 域 下記位置を中心とする半径約1海里の円内
[世界測地系 WGS-84]
34-05N 136-25E
海 図 W 9 3
出 所 尾鷲海上保安部

1 5 年 2 6 7 項 本州南岸 - 尾鷲港 防災訓練
尾鷲港全域で防災訓練が実施される。
期 間 平成15年3月14日0935～1105
備 考 (1)巡視船艇及び一般船舶36隻、航空機1機が参加する。
(2)オイルフェンス展張訓練を伴う。
海 図 W 1 0 5 9
出 所 尾鷲海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。
(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)